

<p align="center">日米間の動き (日米合意を含む)</p>	<p align="center">宜野湾市の取り組み (抜粋)</p>	<p align="center">宜野湾市議会の活動</p>
---	---	--

◆2013年11月22日
キャンプ瑞慶覧 西普天間地区の返還ライン確定(面積:51ha、地権者:662人(1,048筆))

◆2013年11月中旬
日米政府関係者が相次いで普天間飛行場の固定化に関する発言

◆2013年10月3日
日米安全保障協議会(2+2)共同発表<内容>
・オスプレイを含む、県外での訓練を増加する
・KC-130の岩国移駐の加速化
・辺野古移設が唯一の解決策であることの確認

◆2013年9月25日
米アリゾナ州でオスプレイ緊急着陸との報道

◆2013年8月27日
米国ネバダ州にてオスプレイがハードランディング(クラスA)

◆2013年8月3日
普天間飛行場へMV-22オスプレイ2番目の飛行隊配備開始

◆2013年5月30日
米海兵隊が、UDP(米軍機配備計画)再開により、CH-53E 4機、AH-1W 4機、人員170名を普天間飛行場に配備することを発表

◆2013年4月5日
日米両政府による「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画」を発表

◆2013年1月
防衛省が普天間飛行場補修費用として約1億円の予算を確保

◆2012年10月19日
相次ぐ米兵による事件を受け、在日米軍司令部より全ての在日米軍人に対し外出制限の措置が発表される

◆2012年10月1日
普天間飛行場へMV-22オスプレイの配備開始

◆2012年9月19日
日本政府によるオスプレイの安全宣言がなされる

◆2012年6月29日
米国からCH-46ヘリをMV-22オスプレイに換装するとの接受国通報

◆2012年4月27日
2+2共同発表において、海兵隊の沖縄からグアムへの移転及びその結果として生ずる嘉手納以南の土地返還の双方を、普天間飛行場の代替施設に関する進展から切り離すことを決定

◆2011年6月21日
2+2にて普天間飛行場の2014年までの移設を正式に断念する事を発表

◆2011年6月6日
沖縄防衛局から口頭での「地元へのお知らせ」の中で、2012年の遅くからCH-46を段階的に減らし、MV-22に換装するプロセスにあると発表

◆2010年5月28日
日米両政府、普天間移設先を「辺野古崎地区と隣接する水域」とする共同声明を発表。また閣議決定への署名を拒否した福島消費者行政担当相を罷免

◆2014年4月15日
第2回普天間飛行場負担軽減推進作業部会へ出席

◆2014年3月17日
第1回普天間飛行場負担軽減推進作業部会へ出席

◆2014年2月18日
普天間飛行場負担軽減推進会議へ出席

◆2014年2月10日
「普天間飛行場の5年以内運用停止」の実現について政府要請
普天間飛行場の5年以内運用停止の実現に向け、関係閣僚と宜野湾市長、沖縄県知事を構成員とする協議会と実務を担う作業部会を設置するよう要請

◆2013年11月28日
政府へ「普天間飛行場の固定化を許さず早期閉鎖・返還の実現について」抗議・要請

◆2013年11月22日
市長による防衛副大臣への普天間固定化阻止に関する要請

◆2013年11月20日
市内7団体による「MV-22オスプレイ配備撤回及び普天間飛行場の固定化を許さず早期閉鎖・返還の実現について」抗議・要請行動

◆2013年7月23日
市内7団体による「普天間飛行場へのMV-22オスプレイ配備に対する抗議」

◆2013年7月23日
市内7団体代表者による「普天間飛行場へのオスプレイ配備に反対し、固定化を許さず早期閉鎖・返還を求める宜野湾市共同声明」を発表

◆2013年6月3日
「普天間飛行場への米軍機配備計画等について」(要請)

◆2013年2月2日
安倍内閣総理大臣「普天間飛行場現地視察」において市長説明

◆2013年1月27日、28日
「オスプレイ配備撤回を求める安倍総理直訴・東京行動」

◆2012年11月5日
「災害準備及び災害対応のための在日米軍の施設及び区域への限定された立入りについての現地協定」を締結

◆2012年10月9日
沖縄県知事と宜野湾市長による普天間飛行場へのオスプレイ配備撤回について政府要請

◆2012年10月3日
普天間飛行場へのオスプレイ配備について抗議(在沖米国総領事、在日米軍沖縄地域調整官)

◆2012年10月1日
県民大会宜野湾市実行委員会による普天間飛行場へのオスプレイ配備撤回を求める県内要請

◆2012年9月25日
普天間飛行場へのオスプレイ配備中止について政府要請

◆2012年9月9日
「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」開催

◆2012年7月6日
市民大会幹事会による県外要請行動

◆2012年6月19日
沖縄県知事と宜野湾市長によるオスプレイ配備にかかる政府要請

◆2012年6月18日
市民大会幹事会による県内要請行動

◆2012年6月17日
普天間飛行場へのオスプレイ配備に反対し、固定化を許さず早期閉鎖・返還を求める「宜野湾市民大会」開催(参加人数:約5,200名)

◆2012年2月12日
宜野湾市長選、佐喜眞淳氏が当選

◆2011年6月24日
沖縄県知事と連名でMV-22オスプレイの配備について防衛大臣に対し29項目の質問文書を提出する

◆2011年6月13日
市庁舎前にてMV-22オスプレイの配備に対する緊急座り込み抗議行動を行う



◆2013年12月17日
米軍基地普天間飛行場の固定化を許さず即時閉鎖・早期返還の実現を求める決議

◆2013年8月14日
MV-22オスプレイの普天間飛行場への配備及び米軍ヘリ墜落事故に対する抗議決議

◆2013年6月24日
・普天間飛行場への米軍機等の配備計画に対する抗議決議
・F-15戦闘機の墜落事故に対する抗議決議
・米兵による器物破損事件に対する抗議決議

◆2012年9月27日
・MV-22オスプレイの配備撤回を求める抗議決議
・米兵による強制わいせつ致傷事件に対する抗議決議
・在沖米国総領事の発言に関する抗議決議

◆2012年6月28日
米軍基地普天間飛行場へMV-22オスプレイの配備に断固反対する抗議決議

◆2011年6月22日
米軍普天間飛行場へのMV-22オスプレイ配備に反対する抗議決議

◆2011年6月10日
日米地位協定の抜本的改正を求める決議